

地域で支援

子育てサロンぽっぽ会

核家族化が進み育児について誰にも相談できず、悩んでいる母親が増えているということがよく言われます。榎並地域では、そんな悩みを解消し、親子で友達作りをしながら子育てできる場を作ろうという趣旨で、この会が発足したのは平成一二年四月です。

対象は、未就学、未就園の子どもさんと保護者です。現在約四〇組の親子が参加されています。第一から第四火曜日午前一〇時半より正午まで、榎並福祉会館で開催されています。会館はフローリングで床暖房設備も完備しているので、冬場でも気持ちよく遊べます。



民生委員、主任児童委員

員の方がサポートをしていきますが、毎回の企画は、参加されているお母さんが、班別に分かれ当番をきめて、お互いに無理のないよう自主運営していただいています。こうすることにより、お互にコミュニケーションにもつながっています。ご参加、ご興味のある方は福祉会館まで、見学にお越しください。

二月三日（金）小雪が舞う中、水神社境内にて節分祭が行われました。三年前から、ぜんざい、甘酒、射的、くじ引きなど夜店が出店するようになりました。当日は、午後

隔週木曜日

ふれあい喫茶開店



「毎回みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。近所のお友達、知り合いの方など、誘い合つてぜひ一度来てみてください。立ち話よりもゆっくりできて楽しいですよ。」とボランティアの方がおっしゃっていました。



新春たこあげ大会

で結び出来上がり。一生懸命取り組む子どももいれば、手についたボンドが気になり、はがすのにがんばっている子どもなどみんな思い思いで楽しんでいました。グランドでは、天気に恵まれうまく風にのつて遠くにあがるたこ、糸が絡み合うたこなど大人と子どもの共同作業で、たこあげを楽しむことができました。

最後に表彰があり、デザイン賞や、がんばった賞を榎並の子どもたちが多数受賞しました。

科学実験では、みんなで手をつないで静電気を体感したり、液体窒素につけてカチカチに凍つたバナナで、釘を打つ体験など、驚きの連続でした。館内では、パソコンクイズをしながら科学技術を学んだり、3D映像で動き回る細胞を手でつかんでみたり、「おもしろい！」
「びっくりした！」

二月五日（日）榎並連合子ども会では、大阪科学技術館へ遠足にいきました。いつもと変わらず賑やかな子どもたちが約九〇人参加しました。

科学実験では、みんなで手をつないで静電気を体感したり、液体窒素につけてカチカチに凍つたバナナで、釘を打つ体験など、驚きの連続でした。館内では、パソコンクイズをしながら科学技術を学んだり、3D映像で動き回る細胞を手でつかんでみたり、「おもしろい！」
「びっくりした！」



子ども会の予定

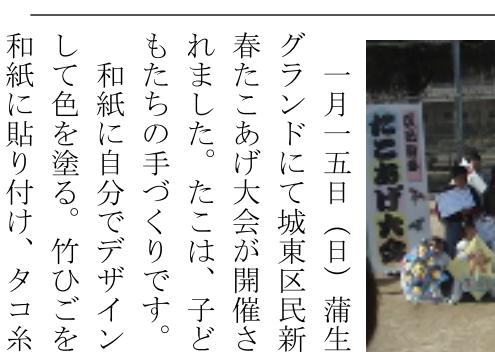


月に二度の喫茶店。たずねてみるとボランティアの方々が笑顔で迎えてくれます。気が付けば、あちこちに近所の人人が集まって話に花が咲いています。



三月一九日（日）午前一〇時から榎並会館で、新年生を迎える会があります。大阪市立子供文化センターの子供クラブ号の方々を迎えて、楽しい人形劇を鑑賞します。

百円でコーヒーとお菓子、そのあとにでてくる昆布茶がもひとつおいしさいね。



一月十五日（日）蒲生グランドにて城東区民新春たこあげ大会が開催されました。たこは、子どもたちの手づくりです。和紙に自分でデザインして色を塗る。竹ひごを和紙に貼り付け、タコ糸

野江水神社節分祭

六時半より「榎並マーチングクラブばれっと」の演奏があり、たくさんの人たちが耳を傾けていました。

榎並マーチングクラブばれっと 第9回 定期演奏会
日時 3月5日（日）午後2時より
場所 榎並小学校講堂にて
みなさん、ぜひご来場ください。

